

平成29年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年12月22日

上場会社名 株式会社 あさひ 上場取引所

コード番号

3333

URL http://www.cb-asahi.jp/

代 表 者 問合せ先責任者

(役職名)代表取締役社長 (役職名)取締役経理部長 (氏名)下田 佳史 (氏名)古賀 俊勝

(TEL) 06 (6923) 7900

四半期報告書提出予定日

平成29年1月4日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年2月期第3四半期の業績(平成28年2月21日~平成28年11月20日)

(1)経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	売上高 営業利益		経常利益		四半期純利益		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年2月期第3四半期	41, 093	5. 2	3, 701	0.8	3, 799	1. 3	2, 488	5. 4
28年2月期第3四半期	39, 071	7. 5	3, 671	20. 4	3, 748	22. 0	2, 361	26. 4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円銭
29年2月期第3四半期	95. 15	_
28年2月期第3四半期	90. 27	_

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年2月期第3四半期	33, 890	22, 797	67. 3
28年2月期	32, 795	20, 433	62. 3

(参考) 自己資本 29年2月期第3四半期22,797百万円 28年2月期20,433百万円

2. 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円銭	円 銭	円 銭	円 銭		
28年2月期	_	0.00	_	14. 00	14. 00		
29年2月期	_	0.00	_				
29年2月期(予想)				14. 00	14. 00		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年2月期の業績予想(平成28年2月21日~平成29年2月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益	卧	経常利	益	当期純利	益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 釒
通期	51, 795	7. 0	3, 464	7. 1	3, 620	7. 1	2, 102	6.8	80. 3

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更: 有② ①以外の会計方針の変更: 無③ 会計上の見積りの変更: 無④ 修正再表示: 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

1	期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年2月期3Q	26, 240, 800株	28年2月期	26, 240, 800株
2	期末自己株式数	29年2月期3Q	82, 750株	28年2月期	82, 750株
3	期中平均株式数(四半期累計)	29年2月期3Q	26, 158, 050株	28年2月期3Q	26, 158, 050株

(注) 自己株式数には、役員報酬BIP信託が所有する当社株式82,400株を含めております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化により予想値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧下さい。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	. 2
(1)経営成績に関する説明	. 2
(2)財政状態に関する説明	. 2
(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明	. 2
2.	サマリー情報(注記事項)に関する事項	. 3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	. 3
(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	. 3
(3)追加情報	. 3
3.	四半期財務諸表	. 4
(1)四半期貸借対照表	. 4
(2)四半期損益計算書	. 6
	第3四半期累計期間	. 6
(3)四半期財務諸表に関する注記事項	. 7
	(継続企業の前提に関する注記)	. 7
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	. 7
	(セグメント情報等)	. 7
4.	補足情報	. 8
(1) 仕入実績	. 8
(2) 販売実績	. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境が改善したことにより緩やかな回復基調となりましたが、消費マインドに足踏みが見られるなど、個人消費は伸び悩みが続いております。

国内の自転車業界におきましては、引き続き一般車を中心に販売の鈍化傾向が見られ、厳しい市況が続いております。当社におきましては、市場の動向を踏まえ、スポーツ用自転車の強化やPOSシステムの刷新による接客内容の充実化を推し進め、オムニチャネル構築に向けた基盤づくりに注力してまいりました。店舗展開におきましては、6店舗の新規出店とFC店1店舗の直営化、1店舗の退店により、全国にきめ細かい販売網を展開し、当該期間末の店舗数は、直営店414店舗、FC店24店舗のあわせて438店舗となりました。あわせてスポーツ車の陣容強化を実現したスポーツスペシャリティストアを、新たに3店舗改装し、計18店舗となりました。

これらのことにより、スポーツ用自転車や電動アシスト自転車のような高付加価値商品の販売が好調に推移し、増収増益を確保することが出来ました。

なお、商品開発におきましては、任天堂株式会社と共同制作した幼児車 "マリオカート"、PB電動アシスト自転車シリーズの第3弾 "ENERSYS VIVE (エナシスヴィーヴ)"の販売を開始致しました。

また、OpenStreet株式会社およびソフトバンク株式会社と事業提携し、自転車シェアリングサービス事業 "HELLO CYCLING" をスタートしております。

これらの結果、当第3四半期累計期間における売上高は41,093百万円(前年同四半期比5.2%増)となりました。利益面では、営業利益は3,701百万円(前年同四半期比0.8%増)、経常利益は3,799百万円(前年同四半期比1.3%増)、四半期純利益は2,488百万円(前年同四半期比5.4%増)となりました。

なお、当社は自転車小売事業を行う単一セグメントのため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

資産・負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期会計期間末の総資産の残高は、前事業年度末と比較して1,095百万円増加し、33,890百万円となりました。

流動資産は、前事業年度末と比較して597百万円増加し、14,045百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加2,264百万円、売掛金の増加435百万円、商品の減少1,604百万円、未着商品の減少526百万によるものであります。

固定資産は、前事業年度末と比較して497百万円増加し、19,844百万円となりました。これは主に、新規出店等に伴う差入保証金の増加268百万円等によるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末の負債の残高は、前事業年度末と比較して1,269百万円減少し、11,092百万円となりました。

流動負債は、前事業年度末と比較して2,037百万円減少し、7,721百万円となりました。これは主に、短期借入金の減少1,500百万円、一年以内返済予定の長期借入金の減少816百万円、未払法人税等の増加577百万円、買掛金の減少463百万円、賞与引当金の増加360百万円等によるものであります。

固定負債は、前事業年度末と比較して768百万円増加し、3,371百万円となりました。これは主に長期借入金の増加750百万円等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産の残高は、前事業年度末と比較して2,364百万円増加し、22,797百万円となりました。これは当第3四半期純利益による増加2,488百万円、繰延ヘッジ損益の増加242百万円、剰余金の配当による減少367百万円等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年2月期の業績予想については、平成28年4月4日付「平成28年2月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」にて発表いたしました通期の予想数値に変更はございません。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

当社は、法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第2四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第3四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(3) 追加情報

「所得税法等の一部を改正する法律」(平成28年法律第15号)及び「地方税法等の一部を改正する等の法律」 (平成28年法律第13号)が平成28年3月31日に公布され、平成28年4月1日以降に開始する事業年度から法人税率 等が変更されることとなりました。

これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用される法定実効税率は、平成29年2月21日から平成31年2月20日までに解消が見込まれる一時差異については従来の32.0%から30.6%に、平成31年2月21日以降に開始する事業年度に解消が見込まれる一時差異については従来の32.0%から30.4%に変更されております。

この税率変更により、繰延税金負債の金額(繰延税金資産の金額を控除した金額)が13,313千円減少し、当第 3四半期累計期間の法人税等調整額(貸方)が13,313千円増加しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

		(単位:千円)
	前事業年度 (平成28年2月20日)	当第3四半期会計期間 (平成28年11月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 487, 652	3, 751, 784
売掛金	1, 156, 458	1, 592, 298
商品	8, 417, 484	6, 812, 575
未着商品	1, 176, 257	649, 493
貯蔵品	157, 156	125, 729
その他	1, 055, 164	1, 115, 900
貸倒引当金	△2, 311	$\triangle 2,458$
流動資産合計	13, 447, 861	14, 045, 323
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	9, 040, 550	9, 132, 524
土地	2, 859, 085	2, 859, 085
その他 (純額)	666, 623	892, 297
有形固定資産合計	12, 566, 259	12, 883, 906
無形固定資産	373, 052	298, 083
投資その他の資産		
差入保証金	3, 900, 361	4, 168, 719
建設協力金	1, 709, 871	1, 616, 187
その他	845, 369	923, 909
貸倒引当金	△47, 524	△45, 829
投資その他の資産合計	6, 408, 078	6, 662, 987
固定資産合計	19, 347, 390	19, 844, 978
資産合計	32, 795, 252	33, 890, 301

		(単位:千円)
	前事業年度 (平成28年2月20日)	当第3四半期会計期間 (平成28年11月20日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3, 115, 299	2, 652, 264
短期借入金	1, 500, 000	_
1年内返済予定の長期借入金	1, 066, 684	250, 000
未払法人税等	611, 837	1, 189, 705
賞与引当金	609, 310	970, 274
株主優待引当金	30, 055	23, 510
その他	2, 825, 254	2, 635, 374
流動負債合計	9, 758, 441	7, 721, 128
固定負債		
長期借入金	1, 500, 000	2, 250, 000
株式報酬引当金	44, 000	62, 000
商品保証引当金	75, 592	79, 190
資産除去債務	313, 240	357, 417
その他	670, 436	622, 802
固定負債合計	2, 603, 269	3, 371, 409
負債合計	12, 361, 710	11, 092, 538
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 061, 356	2, 061, 356
資本剰余金	2, 165, 171	2, 165, 171
利益剰余金	16, 559, 871	18, 681, 402
自己株式	△120, 387	△120, 387
株主資本合計	20, 666, 011	22, 787, 542
評価・換算差額等		
繰延ヘッジ損益	△232, 469	10, 219
評価・換算差額等合計	△232, 469	10, 219
純資産合計	20, 433, 541	22, 797, 762
負債純資産合計	32, 795, 252	33, 890, 301

(2) 四半期損益計算書 第3四半期累計期間

		(単位:千円)
	前第3四半期累計期間 (自 平成27年2月21日 至 平成27年11月20日)	当第3四半期累計期間 (自 平成28年2月21日 至 平成28年11月20日)
売上高	39, 071, 502	41, 093, 687
売上原価	19, 801, 770	20, 854, 077
売上総利益	19, 269, 732	20, 239, 610
販売費及び一般管理費	15, 598, 464	16, 538, 176
営業利益	3, 671, 267	3, 701, 433
営業外収益		
受取利息	38, 424	40, 217
為替差益	107	2, 536
受取家賃	40, 786	60, 140
受取補償金	27, 248	4, 950
その他	23, 402	47, 488
営業外収益合計	129, 969	155, 334
営業外費用		
支払利息	6,630	4,770
不動産賃貸原価	26, 603	45, 261
その他	19, 011	7, 224
営業外費用合計	52, 245	57, 256
経常利益	3, 748, 992	3, 799, 512
特別利益		
受取補償金	93, 446	101, 810
受取保険金	24, 625	_
特別利益合計	118, 072	101, 810
特別損失		
固定資産除売却損	16, 257	4, 575
減損損失	16, 127	14, 361
災害による損失	17, 859	11, 498
店舗閉鎖損失	6, 900	_
特別損失合計	57, 144	30, 435
税引前四半期純利益	3, 809, 919	3, 870, 887
法人税、住民税及び事業税	1, 276, 000	1, 613, 000
法人税等調整額	172, 719	△231, 009
法人税等合計	1, 448, 719	1, 381, 990
四半期純利益	2, 361, 199	2, 488, 897

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、自転車小売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

4. 補足情報

(1) 仕入実績

当第3四半期累計期間の仕入実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第3四半期累計期間 (自 平成28年2月21日 至 平成28年11月20日)				
	金額(千円)	前年同四半期比(%)			
自転車	15, 519, 879	96. 0			
パーツ・アクセサリー	3, 042, 218	92. 9			
その他	695, 969	101. 7			
合計	19, 258, 067	95. 7			

⁽注)上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 販売実績

当第3四半期累計期間の販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第3四半期累計期間 (自 平成28年2月21日 至 平成28年11月20日)			
	金額(千円)	前年同四半期比(%)		
自転車	29, 283, 070	106.6		
パーツ・アクセサリー	7, 328, 157	104. 5		
ロイヤリティ	149, 108	105. 0		
その他	4, 333, 351	97. 2		
合計	41, 093, 687	105. 2		

⁽注) 1 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

² 総販売実績に対する販売割合で10%以上の相手先はありません。